

2023 G7仙台科学技術大臣会合推進協力委員会

実施事業概要案

令和5年2月14日(火) 第3回委員会







会合開催支援事業

① 総合インフォメーションデスク、案内所設置



● 実施時期:会合期間中

● 設置場所:本体会議場、仙台駅

【事業の概要】

来仙する関係者へ必要な情報を提供する案内所を設置する。あわせて、被災地視察、観光等にかかる情報を提供するため、本体会議場等に総合インフォメーションデスクを設置する。

【ねらい】

歓迎の意を示すとともに、スムーズな交通移動を促し、被災地視察等への興味を喚起し視察参加につなげる。

会合開催支援事業

② 警備・交通・ライフライン関係機関連絡会



- 実施日:令和4年12月、令和5 年4月
- 対象:警備・通信・ライフラインに 関する団体、民間事業者等

【事業の概要】

警備・交通・ライフラインに関する団体、民間事業者等を対象に、情報共有や意見交換を行う連絡会を開催する。

【ねらい】

関係機関における自主警備等について協力を依頼するとともに、関係機関同士の連携を促進し、会合の円滑な開催につなげる。

開催機運の醸成事業

③ 開催100日前記念シンポジウム





【事業の概要】

会合開催日まで残り100日を迎えることを記念し、G7の意義や「NanoTerasu」をはじめとする先端技術が仙台に与える影響を考察するイベントを開催した。

【ねらい】

会合まで100日を記念して開催機運の醸成を図るとともに、G7仙台科学技術大臣会合の開催や次世代放射光施設「NanoTerasu」の運用開始に伴う地域の産業振興の可能性や、MICEやテクニカルビジットによる交流人口拡大を検討する機会とする。

- 実施日:2023年1月31日(火)
- 参加者:午前の部…約80名、午後の部…約90名
- 実施場所:TKPガーデンシティ仙台
- ▶ 内容:特別講演、概要説明、パネルディスカッション



開催機運の醸成事業

④ 中高生向けイベント(1か月前記念イベント)



▶ 実施時期:4月中旬

● 実施場所:市内中心部

● 参加者:中高生約200名

【事業の概要】

中高生の関心の高い講師を招き、科学技術を題材にして、考え方や経験を学ぶ機会とし、あわせて受験や就職など将来のためになることも含めたトークイベントを開催する。

【ねらい】

次世代を担う中高生たちに科学技術の素晴らしさや、科学技術を活用した未来について考える機会を提供する。

開催機運の醸成事業

⑥ 広報物制作(ポスター、缶バッジ等)



制作広報物 ポスター、リーフレット、缶バッジ クリアファイル、ボールペン

【事業の概要】

G7関連ポスターやリーフレット および缶バッジ等のPRグッズを 制作する。推進協力委員会、秋保 地区関係者、市職員等に配布し、 G7仙台科学技術大臣会合の開催 を広く周知させる。

【ねらい】

G7仙台科学技術大臣会合の開催を市民に広く周知し、本市の科学技術を活用した取り組みについて考えるきっかけを提供する。

開催機運の醸成事業

平成 5月20音·21音 3

⑤ 開催記念フラッグの掲出



実施時期:3月~会場:仙台駅前、

定禅寺通 等

【事業の概要】

仙台駅前や定禅寺通等にG7 仙台科学技術大臣会合の開催 を周知するためのフラッグを掲 出する。

【ねらい】

国内外から来仙する会議参加者、メディア等に歓迎の意を示すとともに、市民に会議開催の周知を図る。

開催機運の醸成事業

⑦国際理解セミナー「G7のこと知ってる?」・展示

【事業の概要】

日本で暮らす各国出身の講師による セミナーおよび同講師による自国紹介 パネルを作成し展示を行う。

【ねらい】

市民がG7参加各国に対して、より深い関心を持つ機会を設け、異文化交流を図る。



- 開催時期:3月~4月の間に6回程度
- セミナー会場:仙台多文化共生センター内研修室(予定)またはオンライン
- 参加対象者:一般市民 各回約30名を想定
- パネル展示会場:国際センター、市民図書館等を想定
- 市広報媒体:市政だより、Facebook、LINE等



開催機運の醸成事業

⑧ G7巡回パネル展示

【事業の概要】

開催を記念して、G7科学技術大臣 会合の概要や仙台開催の意義、次世 代放射光施設「NanoTerasu」をは じめとした、本市の科学技術等を紹 介する。



- 実施時期:令和4年12月~下記会場を巡回
- 会場:・市役所本庁舎1階ロビー・秋保・里センター ·藤崎本店
 - ・スリーエム仙台市科学館 ・AER5F展示スペース
 - ・仙台国際センター
- ・各区役所・総合支所 ほか

歓迎·情報発信事業

⑨会合会場等でのPRブースの設置



- 実施時期:会合期間中
- 実施場所:会合会場、メディア

センター

【事業の概要】

会合会場内に、先端技術を活用した 企業等を紹介するPRブースを設置 し、復興状況のパネル展示も予定し ている。メディアの活動拠点となるメ ディアセンターでは、秋保をはじめと する仙台・東北の観光地などを紹介 するPRブースを設置し、伝統芸能な どのデモンストレーションも予定。

【ねらい】

仙台・東北の魅力や科学技術を活 かしたまちづくり、復興のあゆみと支 援への感謝を世界へ発信する。

歓迎•情報発信事業

⑩ エクスカーション、スタディツアー



【事業の概要】

会合参加者へ向けて、次世代放射 光施設「NanoTerasu」および沿岸 部エリアへの公式エクスカーションを 実施する。

また、プレス向けには被災地への スタディーツアーの他、数パターンの エクスカーションツアーを用意し、か つツアー行程は市内中心部~秋保温 泉エリアへのアクセスも兼ねたプラ ンとすることで、利便性を高める。

【ねらい】

科学技術大臣会合の目玉である、次 世代放射光施設「NanoTerasu」を はじめ津波避難広報ドローン等、本市 における最先端科学技術を活かした 取り組みを世界に向けて発信する。ま た東日本大震災からの復興の歩み、 世界への感謝の気持ちを伝える。

- 実施時期:会合期間中
- 実施場所:次世代放射光施設 沿岸部 ほか



(イメージ写真)

【その他プレス向けツアー概要】

報道関係者向けに、秋保の自然や伝 統工芸を体験するプランを用意し、空 いた時間を利用して仙台の魅力を感 じてもらう機会を提供する。



歓迎·情報発信事業

① 地元歓迎事業((仮称)アキウナイト)



実施日:会合期間中

● 実施場所:会合会場内

● 参加者:50名程度

【事業の概要】

会合参加者をおもてなしの心で歓迎し、震災以降の支援に謝意を示すとともに、仙台・東北の食の提供や伝統芸能の披露を通し、仙台・東北の魅力を世界に発信する。また、併せて東北の復興や魅力を発信するパネル展示を行う。

【ねらい】

観光客誘致や投資促進、コンベンション機能の国際的な評価の向上を図る。

歓迎•情報発信事業

⑬ 仙台駅での東北の魅力発信



開催時期:会合期間中開催場所:仙台駅構内

【事業の概要】

会合の開催期間中に、仙台駅西口の中央改札前において、東北の観光物産展を開催する。

【ねらい】

国内外から来仙する会合参加者、 メディア等に歓迎の意を示すととも に、東北の観光地や特産品を世界に 向け発信する。

また、仙台駅を訪れる方に、G7の 関係会合が開催されていることを周 知し、地域ブランドの向上を図る。

歓迎·情報発信事業

② 復興状況の紹介映像制作・上映



● 実施時期:会合期間中 ● 実施場所:会合会場、

エクスカーション先

【事業の概要】

会合参加者や海外メディア向けに、本市および東北の被災地の復興状況を紹介する映像を制作し、会合会場やエクスカーションにおいて上映する。

【ねらい】

東北全体の復興状況や、本市の防災環境都市づくりの推進に関する情報を世界に向け発信するとともに、復興に関する支援に対する感謝の意を伝えることにつなげていく。

歓迎·情報発信事業

⑭ 推進協力委員会特設サイト及びSNSによる情報発信



【事業の概要】

- 開設日:1月27日 (英語版ページは2月中に開設予定)
- 主な掲載情報:会合の概要、仙台市の科学技術の紹介、観光情報、 関連事業の実施報告など



歓迎·情報発信事業

⑤ 秋保地区装飾



- 実施時期:4月中旬~開催期間中
- 実施場所:秋保地区

【事業の概要】

会合開催会場となる秋保地区にフラッグ掲出等の装飾を行い、 会合関係者および報道関係者に対しておもてなしの気持ちを表現するとともに、地元住民や一般旅行客に開催を周知する。

【ねらい】

来場者に歓迎の意を伝えると ともに、地元住民に対して、開催 機運を高める。

おもてなし環境整備事業

⑰ 語学ボランティア研修・運営



【事業の概要】

仙台観光国際協会と連携し、 会合開催期間中、外国人参加 者及び海外メディアをサポート する語学ボランティアの育成、 活動運営を行う。

【ねらい】

外国人参加者及びメディアが 安心して本市に滞在できる環 境を整備する。本市の外国人お もてなし力の底上げを図る。

● 実施時期:3月~開催期間中

● 活動場所:開催地区会合会場や宿泊施設 観光地、仙台駅、仙台空港等

おもてなし環境整備事業

16 おもてなし研修



実施時期:3月~4月

【事業の概要】

秋保地区の宿泊事業者、市内 交通関係者等を対象とした、語 学・接遇スキル等向上のための 研修やツール作成を行う。

【ねらい】

海外から来訪する会合参加者 及びメディアが安心して本市に 滞在できる環境を整備する。本 市の外国人おもてなし力の底 上げを図る。

おもてなし環境整備事業

18 環境整備(道路修繕、除草、交通規制周知板設置等)



▶ 施工時期:2月~5月

● 整備場所:開催地区や視察行

程上の地区

【事業の概要】

開催地区や視察ルート上の道路、街路樹等の修繕・整備を行う。会合開催期間中の交通総量削減に関する協力を依頼するため仮設看板等を設置する。

【ねらい】

誰もがわかりやすく、安全に 利用しやすい環境を整える。

事業実施等スケジュール案



	委員会	会合開催支援事業	開催機運の醸成事業	歓迎・情報発信事業	おもてなし環境整備事業
11月			● まつりだ秋保でのPR ● 青葉区民まつりでのPR	● 仙台市HP情報発信	
12月	12月1日 第2回委員会 (書面開催)	② 警備・交通・ライフライン 関係機関連絡会(第1回)	↑⑧ G7巡回パネル展示		
1月		● 会場や宿泊施設に関する 主催者との調整	● 仙台の夕ベPR ③ 開催100日前記念シンポジウム	★ 4 推進協力委員会特設サイト	
2月	2月14日 第3回委員会	救急・消防計画の検討交通計画、会場及び周辺警備 に関する検討	♠⑥ ポスター・PRグッズ等広報物制作	及びSNSによる情報発信	
3月			⑤ 開催記念フラッグの掲出 ⑦ 国際理解セミナー	↑● プレスキット作成	↑⑯ おもてなし研修 ↑ ⑰ 語学ボランティア
4月	4月中旬 第4回委員会	② 警備・交通・ライフライン 関係機関連絡会(第2回)	4 中高生向けイベント (1か月前記念イベント)	▲ ● 歓迎サイン掲出 (空港・開催地区)	研修・運営 ▼
5月 上旬			1		◆1® 環境整備 (交通情報周知看板設置、 道路修繕、除草・剪定等)
会合 開催 期間		↑ ① 総合インフォメーションデスク、 案内所設置	※上記のほか、12月~5月に開 催される各局の関連事業にて、 G7会合の開催を周知		
開催 後			·		7

主要事業配置図



市内中心部エリア

○会合開催支援事業

総合インフォメーションデスク・案内所の設置等

陸前白沢 B

62

大倉山

俱楽部 【PGM】

○開催機運の醸成事業

開催100日前記念シンポジウム、中高生向けイベント(1か月前記念イベント) 開催記念フラッグ掲出、G7巡回パネル展示など

秋保温泉

仙台市八木山動物

独立行政法人国立病院 ▼ 機構仙台西多質病院

支庭台緑地 ▲

▲ 金剛沢池

● 独立行政法人 医療機能推進

◎ 名取市役所

仙台空港

名取白

名取市

○歓迎・情報発信事業

歓迎サイン掲出、エクスカーション、スタディーツアーなど

○おもてなし環境整備事業

道路修繕、交通規制周知板設置など

太白区



本体会合場・メディアセンター周辺エリア

○会合開催支援事業

総合インフォメーションデスク・案内所の設置等

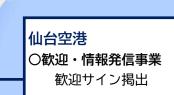
○歓迎・情報発信事業

歓迎サイン掲出、PRブースの設置、地元歓迎事業、 エクスカーション、スタディーツアーなど

○おもてなし環境整備事業

おもてなし研修、道路修繕、交通規制周知板設置など

村田町



2 km L